

緑の情報センター

泉衆へつあさひ、
千曲市の緑を

vol.2



街路樹の機能

7月に入り、一段と緑の美しい季節がやってきました。そこで、今回は街路樹について紹介します。

普段、皆さんが目にしてる街路樹には、たくさんの機能があります。まちのつながりや景観の形成、二酸化炭素(CO2)の吸収による地球温暖化防止、公害対策、交通対策、生態系維持など、私たちの生活にとって大切な役割を果たしてくれています。また、街路樹には緑陰による道路の温度上昇を抑える効果や、歩行者に日陰を提供するといった、暑さ対策の効果も持ち合わせています。

さらに、街路樹の葉の緑や花の色による色彩や景観、芳香などの四季の変化は、まちや人にやすらぎを与え、私たちの疲れを癒やしてくれます。

市内の街路樹は、エンジュ、シラカシ、アメリカハナミズキ、ヤナギ、アンズなどが植樹されています。見慣れたまちなみも緑を意識して歩けば、自然と心が落ち着くかもしれませんよ。



▲春にはピンク色の花を咲かせて、観光客の目を楽しませてくれるアンズの街路樹(森・倉科地区)



■問い合わせ先

更埴庁舎・都市計画課(内線5622)